



さいじょう

令和4(2022)年5月1日発行

市議会だより

第75号



みずきの
ええとこ発見!



新しい遊具、楽しいね!

～グランドオープンした西条児童館～

2月
臨時会

新しい議会構成が決まりました！

令和4年第1回2月臨時会が2月18日に開催され、市長提出の議案2件及び報告2件を審議し、議案などの採決を行いました。

また、正副議長の選挙、常任委員会・議会運営委員会の委員の選任、正副委員長の内選など、新しい議会の組織構成が決まりました。



正副議長就任挨拶

市民の皆様には、日頃より、議会活動並びに市政運営に深いご理解と温かいご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

このたび、私たち兩名は西条市議会議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その重責に身が引き締まる思いであります。

現下の厳しい財政状況の下、新型コロナウイルス感染症や少子高齢化への対応など、本市を取り巻く課題は山積しております。

そのような中、行政の監視機関としての役割を果たし、また、市民の皆様の安心・安全な暮らしを守るため、全議員が一丸となって本市の発展に尽力して参りますので、格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長 武田 功

副議長 川又 由美恵

正副議長退任挨拶



前議長 行元 博



前副議長 藤井 武彦

在任中は、格別のご支援を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

就任以来、二元代表制の一翼を担うという使命を胸に議会力の強化を図るとともに、議会の活性化に積極的に取り組んで参りました。

今後も、市民の皆様の声に耳を傾け、期待に応えられるよう、議員としての役割をしっかりと果たして参りたいと考えておりますので、引き続き、本市議会の活動にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

常任委員会及び議会運営委員会

◎…委員長 ○…副委員長

産業建設委員会

産業経済部・農林水産部・建設部・農業委員会の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）

◎藤井 武彦 ○真鍋 顕伸
森川 亜紀 城戸 力 臼坂 均
行元 博 楠 學

予算委員会

予算に関する事項の調査・審査（委員28人）

◎行元 博 ○佐伯 利彦

予算委員会は全議員で構成されている委員会です。

議会運営委員会

議会運営、議会の会議規則、委員会に関する条例などに関する事項・議長の諮問に関する事項・議会広報に関する事項の調査・審査（委員10人）

◎一色 輝雄 ○坪井 剛
城戸 力 高橋 章哲 伊藤 新平
御荘 秀樹 越智 俊幸 藤田 節雄
行元 博 楠 學

総務委員会

経営戦略部・総務部・財務部・会計管理者・選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会の所管に属する事項及び他の委員会に属さない事項の調査・審査（委員7人）

◎井上 浩二 ○三好 和彦
高橋 淑子 佐々木 充 佐伯 利彦
藤田 節雄 一色 輝雄

福祉文教委員会

福祉部・こども健康部・教育委員会の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）

◎高橋 保 ○塩崎 雄大
市川みどり 西坂 壽 川又由美恵
伊藤 新平 伊藤 孝司

環境消防委員会

市民生活部・環境部・消防の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）

◎御荘 秀樹 ○今井 廣一
越智由美子 坪井 剛 高橋 章哲
越智 俊幸 武田 功

特別委員会

委員の辞任に伴い、委員の補欠選任を行いました。

ごみ対策調査特別委員会

行元 博

臨海地域振興整備特別委員会

藤井 武彦 行元 博

2月臨時会における議案などの審議結果

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | 議案等番号 | 件名 | 議決結果 |
|-------|--|------|-------|--------------------------|------|
| 議案第1号 | 令和3年度西条市一般会計補正予算(第16回)について | 原案可決 | 選挙第2号 | 副議長の選挙について (川又由美恵) | - |
| 議案第2号 | 令和3年度西条市介護保険特別会計補正予算(第3回)について | | 選任第1号 | 常任委員会委員の選任について | |
| 報告第1号 | 訴えの提起の専決処分について | 報告聴取 | 選任第2号 | 議会運営委員会委員の選任について | 原案可決 |
| 報告第2号 | 総合福祉センター内における負傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について | | 選任第3号 | 臨海地域振興整備特別委員会委員の補欠選任について | |
| | 議長の辞職について | - | 選任第4号 | ごみ対策調査特別委員会委員の補欠選任について | |
| 選挙第1号 | 議長の選挙について (武田 功) | | | | |
| | 副議長の辞職について | | | | |

西条自民
クラブ

楠 學議員



- (代表質問)
- 1 令和4年度の施政方針及び当初予算について
 - 2 アサヒビール四国工場の操業終了について

実現しよう！

持続可能な西条市

問 新型コロナウイルス感染症の影響や、高病原性鳥インフルエンザの発生など、市制施行以来、本市はこれまでに見えない大きな試練に直面していると言っても過言ではない。また、財政状況は依然として厳しく、将来に向けての課題が山積していることから、20年30年先を見越した中長期的な視点による

行財政運営が求められている。

市長は、施政方針において、令和4年度のキャッチフレーズを「NO PAIN、NO GAIN（勇往邁進）」と掲げ、市民とともに「持続可能な西条市」という目標に向かい突き進むと述べたが、そのためには、市民一人一人の行動が重要であり、限られた資源を生かしてどのような未来を実現するのかというビジョンを市民と共有することが不可欠である。

また「本市は国の方針より以前に未来予測をし、持続化に向けた取組を推進してきた先進自治体である」とも述べているが、具体的には未来をどう予測し、持続化に向けてどのように取り組むのか。

答

未来予測については、令和元年度に、本市の自治政策研究所で人口推計及び動態の詳細分析を行った上で、得られたデータを基準に高齢者福祉、学校教育、地域社会、産業の4分野について予測しており、その結果を令和2年2月策定の第2期西条市総合計画後期基本計画に盛

り込んでいる。

このことにより、現実を見据えた危機感を市民と共有することが可能になるとともに、国や全国の地方自治体で注目されている、証拠に基づく政策立案の礎を築くことができた。しかし、後ろ向きなシナリオを、どう前向きなシナリオに転換するかというビジョンが描き切れなかったという課題が残った。

そこで持続化という視点から、本市の政策と方向性・親和性が高く、世界的に広がりを見せるSDGsに着目し「みんなで実現しよう！持続可能な西条市」をキャッチフ

レーズに定め、自治体SDGsに取り組む姿勢を明確にし、令和3年5月にSDGs未来都市に選定された。また、公民連携による推進体制の必要性から、令和4年1月、民間企業などと西条市SDGs推進協議会を設立している。

今後は、協議会を設立する過程で明らかになった課題について、公民連携による事業推進ワーキンググループを協議会内に設置することとしており、活動が本格化すること、行政だけでは手が届きにくかった地域の持続化に向けた課題解消につながるものと期待している。



3月に開催された西条市SDGs推進協議会キックオフシンポジウム

佐伯利彦議員



- (一般質問)
- 1 みどりの食料システム戦略とオーガニック給食について
 - 2 「2、4、5-I剤」の埋設問題について

オーガニック給食への取組は？

取組は？

問

現在、本市の学校給食では、1日当たり約9千食を提供する中で、県内でも先駆的な地産地消の取組として、米飯給食に必要な年間約80トンの米に西条産米を使用しているが、安心・安全なオーガニック給食の第一歩として、農薬も化学肥料も減らした西条産の減農薬米を使用する考えはないのか。

また、今後のオーガニック給食の展開については、どのように考えているのか。

答

全国的なオーガニック給食の取組としては、無農薬・有機肥料米や低農薬米、特別栽培米を指定生産者より購入する事例、パンや麺には国産小麦を使用する事例、生産地や加工地の履歴が確認できる肉や魚を食品選定委員会において決定する事例、市内産の野菜・果物を優先する事例など、食材の選定方針を設けている自治体があるが、これらはごく一部に限られた取組であると認識している。

本市の米飯給食の実施については、安全で安心な給食、地産地消の観点から西条産米を使用しているが、学校給食における減農薬米や有機食材などの使用には、地元産有機食材の生産量や価格、流通面の課題が多く、現在のところ調達が困難な状況にあることから、使用はしていない。

今後のオーガニック給食の展開については、本市が目指す持続可能で安全・安心な学校給食体制の確立に向けて、食育推進や地産地消のしくみづくりが重要であることから、給食食材への有機農産物の導入や、地元西条産小麦による

学校給食用のパンの供給なども研究課題の一つであると考えている。

また、本市では西条市学校給食基本方針に沿って、安全・安心な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に基づいた施設整備や献立作成を行うとともに、食育推進や地産地消に取り組むこととしており、令和7年9月に稼働を予定している（仮称）東部給食センターの整備・運営について検討を進める中で、食育推進や地産地消についても専門部会などで検討を進めることとしている。



安全・安心な学校給食のため地産地消の推進を

藤井武彦議員



- 1 農業振興について
- 2 高校生の市政参画について

総合6次産業都市

更なる推進を！

問

総合6次産業化を目指すため、これまでどのように取り組み、その成果をどのように考えているのか。

また、総合6次産業都市の中心を担ってきた株式会社サンライズファーム西条及び株式会社サンライズ西条加工センターが令和4年9月末日をもって事業撤退することになるが、撤退に伴う影響をどのように考えているのか。

更に、第2期西条市総合計画後期基本計画では、1千万円以上販売する農家の増加を目標に掲げているが、今後、

目標達成に向けてどのように取り組んでいくのか。

答

総合6次産業都市の取組の中で、株式会社サンライズファーム西条と株式会社サンライズ西条加工センターがそれぞれ設立され、実証した事業には、GPS精度の実証試験や電子百葉箱がある。成果としては、作業工程の中でデータの見える化や活用が難しい技術の発見があり、課題解決の道筋が示されたと考えている。

撤退に伴う影響として、JAえひめ未来では、令和3年度に株式会社サンライズ西条加工センターにタマネギを出荷しており、今後その契約先を失うことになるが、現在作付けしているタマネギについては受け入れるとのことであり、影響は最小限にとどまるものと考えている。また、現在、株式会社サンライズファーム西条が借りている農地の契約は、令和4年9月以降の解約が見込まれるが、出資する住友化学株式会社としても土地所有者の負担軽減に資するよう、関係機関と相談・検



株式会社サンライズ西条加工センターでの加工作業の様子

討していくとのことである。

1千万円以上販売する農家の増加目標達成に向けた取組として、令和6年度までに126件とする目標を掲げており、令和2年度時点で121件と順調に推移している。今回の2社の撤退により、少なからず影響はあるものと考えているが、今後はあらゆる農業関係の企業誘致を進め、取り引き先の確保に向けて取り組みたい。

農業は本市の基幹産業であるため、総合6次産業都市の取組は継続し、将来にわたって持続可能な農業、稼ぐ農業の実現を目指したい。

三好 和彦 議員



1 (議案質疑)
電子図書館導入事業について

時代に即したサービスの充実を目指して

問

コロナ禍により全国で急速に導入が進み、本市でも令和3年度に導入した電子図書館について、新刊書籍が提供されにくい、コンテンツ数が少ないなどといった課題があるが、コンテンツはどのような基準で選んでいるのか。

また、教育のICT化に伴う学校教育との連動を、どのように考えているのか。

更に、電子図書館の書籍読み上げ機能について、視覚障がい者を含め多くのかたが読書を楽しめるよう、更なる周知に努めてはどうか。

答

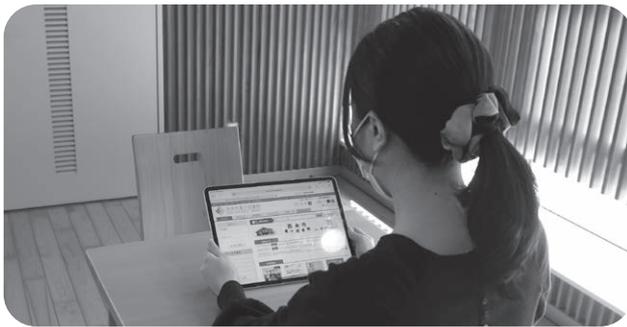
令和3年6月から運用している電子図書館は、図書館利用者カードを持っているかたが、インターネットを経由して臨時休館や外出自粛時でも、スマートフォンやパソコンで安全・安心に、いつでも電子書籍を楽しめるサービスである。

電子図書館コンテンツについては、利用者からの幅広い要望に応えられるよう、人気のシリーズ作品や話題の作品、家族で楽しめる絵本のほか、古典的名著や公立図書館としてそろえるべき図書について、複数の図書館司書が選定している。コンテンツによっては、使用期限が設けられているものもあるため、選定の際には安定した蔵書数を確保するよう努めている。

学校教育との連動について、先進事例では、電子図書館を活用した朝読や読み上げ機能動く絵本を活用した授業の実施などの取組がある。これらを参考としながら、令和4年度に改定予定の西条市子ども読書活動推進計画における、電子図書館を活用した学校での読書活動推進や学習支援に

ついて研究するとともに、子どもたちが読書の喜びや楽しさを知り、心豊かにたくましく成長できるよう、学校と図書館などが連携して取り組みたい。

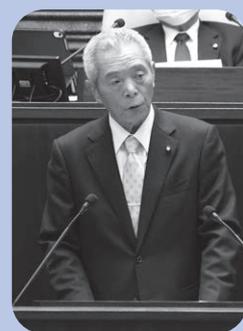
音声読み上げ機能については、令和3年度末の蔵書見込み数4千580点のうち805点に搭載されており、今後とも読書バリアフリー法を踏まえ、音声読み上げ機能付きの電子書籍の整備を図るとともに、電子図書館のメリットを市ホームページでPRしたり学校・関係機関などへ情報提供することにより広く周知したい。



いつでも利用できる西条市電子図書館

自民クラブ

藤田 節雄 議員



1 (代表質問)
令和4年度の施政方針について

市民生活を取り戻すための経済対策を!

問

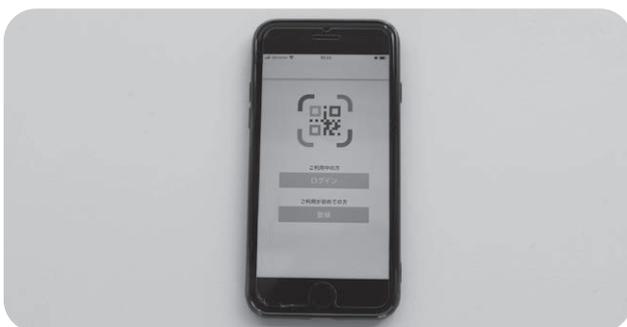
コロナ禍で市民生活や経済活動が制限される中、特別定額給付金支給事業や子育て世帯応援給付金支給事業、石鎚藩札の販売などの対策により、本市はなんとか持ちこたえている。

このような中、これまでの事業を見直し、最優先課題である市民生活を取り戻すための経済対策に取り組むことも必要であるが、今後の経済対策はどう考えているのか。

答

令和4年度は、既存の支援に加え、事業者による感染対策や経営基盤の安定化などの取組を支援するため、中小企業等経営安定化事業費補助金、セミナー開催及び個別相談支援事業、中小企業等経営環境調査の大きく3つの事業に取り組みたい。

また、影響が大きい宿泊業などの支援のため、宿泊等促進事業を実施し、地域活性化を図るとともに、LOVE SAIJOポイントを用いた消費喚起に資する事業により、どの業種も取り残すことなく、支援を行っていききたい。



LOVE SAIJOプラットフォームアプリ「prairie」

**企業誘致による
雇用の確保を！**

問 企業誘致により市民の雇用を確保することは、移住推進や人口減少抑制の観点から重要であるが、現在、企業誘致が可能な大規模用地はなく、市外からの企業進出は決して多くない。

そこで、工業専用地域でありながら多くが農地となっている港新地地域について、インフラを整備するとともに、市が土地を買い上げ分譲するなどして、新たな工業用地の確保につなげてはどうか。

答 市内には、長らく県や市が所有する工業用地がなく、民間企業などが所有する大規模な遊休地もなかったが、県が整備している東予港（西条地区）廃棄物処理用地約45ヘクタールが、今後有望な工業用地になると見込んでいる。令和2年には、このうち約5ヘクタールが、パルプ・紙・紙加工品製造業用地として竣工しており、残りの用地の竣工後は県と連携し企業誘致に取り組むとともに、

工業用地のみならず、他の用途地域の見直しについても研究したい。

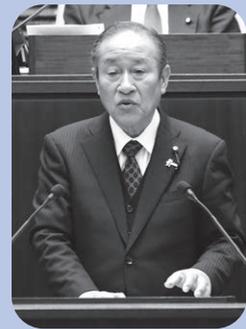
港新地地域については、土地が民間の所有であるため、企業が用地取得するには地権者と交渉する必要があるなど、土地を確保しづらい状況である。また、インフラ整備の必要性は認識しているものの、災害対策を施す必要があるなど課題が多い。

しかし、工業用地の確保は、本市の経済発展のため喫緊の課題であり、民間企業の遊休物件などを活用するべく、情報収集に努めている。



港新地地域

井上 浩二 議員



1 (議案質疑)
やすらぎ苑整備事業について

**課題解決に向けた取組を！
やすらぎ苑整備事業**

問 やすらぎ苑整備については、令和4年度から

令和6年度までの3年間で総事業費約8億6千万円が計上されており、利便性のよい施設になると聞き及んでいる。利便性や安全性の向上に加えて、新型コロナウイルス感染症などへの感染症対策も必要であると考えるが、どのような対策を考えているのか。

また、現在の施設は、南側を流れている都谷川が大雨の際にあふれ、2つの駐車場が水浸しになることもあるため、駐車場の降り口のところに止水板を設置するなど、浸水対

策についてもじゅうぶんな配慮が必要であるが、どのように対策するのか。

更に、建物のタイルの剝がれやガラスの割れなどは、工事が始まるまで修繕しないのか。

加えて、令和6年度の改修工事完了後は、外壁の清掃や修繕を定期的に行う予定なのか。

答

やすらぎ苑は、竣工から39年以上が経過し、施設が老朽化していることから、整備方針を検討し、既存施設を改修して延命化を図る方針となった。この改修に伴い、施設のバリアフリー化を行うなど、利用者の利便性の向上も考えている。

感染症対策としては、待合室1室当たりの床面積を拡大することで、複数の火葬待ちの家族が密になる状況を減少させるほか、換気設備の設置などについて、実施設計の中で検討したい。

浸水対策については、現在は、指定管理者が第二駐車場に向かう通路に土のうを積み上げることで第一駐車場が浸水し

ないよう対応しているが、今後、対策を検討していく予定である。また、やすらぎ苑に隣接する都谷川の改修が計画されていることから、引き続き、管理者である県と河川改修について協議していきたい。

建物外装の管理については、現施設の外壁がタイル貼りであり、汚れや破損、浮きなどもみられることから、対応について実施設計の中で検討したい。

なお、施設の定期的な点検については、今後、必要に応じて補修や修繕を行っていきたい。



改修予定のやすらぎ苑

西条みらい
クラブ

御 莊 秀 樹 議員



- (代表質問)
- 1 施政方針について
 - 2 市民との共感の醸成について

総合支所の見直しに伴う
DXの推進とは？

問 総合支所の見直しに伴い、市民サービスの低下が懸念されるが、DX（デジタルトランスフォーメーション）などを駆使し、どのように市民サービスを維持する考えなのか。

答 行政手続きのDX化、スマート化を進める中で、将来的には、市役所に行かない窓口、書類を書かない

窓口、滞在時間が少なく待たない窓口の実現に取り組み、市民サービスの向上に努めたい。

真 鍋 顕 伸 議員



- (一般質問)
- 1 市民の声を市政に反映させる取組について
 - 2 国債等を活用した基金の運用について

パブリックコメントの
有効活用を！

問 一般廃棄物処理基本計画中間見直し案に係るパブリックコメントの結果をどう活用するのか。

答 寄せられた意見を踏まえ、今後の同計画及びごみ減量に向けた施策の制度設計にも反映したいと考えており、関連する審議会などに

おいても、貴重な意見として活用したい。

佐々木 充 議員



- (議案質疑)
- 1 中小企業等経営安定化支援事業について
 - (一般質問)
 - 1 公共施設について

公共施設使用料の
キャッシュレス化を！

問 公共施設使用料の支払い方法は市内で統一されていないが、現金払いしかできない施設も多い。市民サービス向上のためキャッシュレス化する考えはないのか。

答 西条市DX推進戦略において、多様な支払い手段の実現を目指すこととしているため、キャッシュレス化を検討したい。

公明党
西条市議員団

高 橋 淑 子 議員



- (一般質問)
- 1 千町の棚田の活用・保全について
 - 2 自然を活用した観光について
 - 3 コロナ禍における生活支援について

未来へつなげ！千町の棚田

問 美しい景観、伝統文化の継承など、多面的な機能を有する棚田の保全に取り組む考えはないのか。

答 ふるさと納税を活用したNPO等指定寄附制度や、既存の活用可能な助成制度の周知を図り、引き続き支援したい。

城 戸 力 議員



- (議案質疑)
- 1 小・中学校就学援助事業について
 - (一般質問)
 - 1 シビックプライドについて
 - 2 災害時応援協定について
 - 3 Net119緊急通報システムについて

全ての市民が安心できる
通報システムを！

問 聴覚・言語機能障がい者がスマートフォンなどにより円滑に通報できるNet119緊急通報システムを導入する考えはないのか。

答 セーフティネットとして、緊急通報サービスの多重化を図るよう、導入の検討を進めたい。

会派に
属さない議員

伊藤 新平 議員



- (一般質問)
- 1 消防におけるドローンの活用について
 - 2 防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業について

高性能ドローンを導入し
災害に備えよ！

問 高性能ドローンは、雨天や強風時でも飛行できるなど、自然災害の発生が危惧される本市では消防分野において有用であると考えるが、導入する考えはないのか。

答 消防分野におけるドローンの活用は、高度化の進展が見込まれるため、ま

ずは現有の機体で訓練、実績を重ねながら調査研究し、導入に向けて検討したい。

高橋 章 哲 議員



- (議案質疑)
- 1 西条市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- (一般質問)
- 1 人権を守る取組について

戸籍情報を守る！
本人通知制度の周知を

問 戸籍情報を第三者が取得した際、事前に登録されたかたに対し通知される本人通知制度について、登録の促進に向け、どのように取り組むのか。

答 市民の関心を得るために根気よく取組を継続

するとともに、人権に関する学習会でも周知を図りたい。

市川 みどり 議員



- (議案質疑)
- 1 台湾国際交流推進事業・地域産業活性化推進事業・台湾産業交流推進事業について

台湾とのより深い交流を！

問 台湾との国際交流による活力あふれる産業振興のまちづくりを目指しているが、今後どう取り組むのか。

答 令和4年度においてもこれまでの取組を推進していきたい。また、台湾への渡航が可能となった際には、市長自らが訪台し、トップセールスを行うとともに、台湾との交流、連携を深化させることで、地域経済の活性化を

図りたい。

越智 由美子 議員



- (議案質疑)
- 1 ごみ収集運搬事業について
 - 2 傷病手当金について
- (一般質問)
- 1 小学校休業等対応助成金について
 - 2 農地売買について

助成金の周知方法は？

問 小学校休業等対応助成金を知らない事業者が多いことから、周知が重要であると考えるが、どのように周知するのか。

答 市ホームページで情報発信するとともに、商工会議所や商工会とも連携し、事業者向け各種支援制度の周知に努めたい。

議員提出議案

3月定例会に議員提出議案として、次の決議案及び意見書案が提出され、審議の結果、原案可決しました。

議員提出議案第1号

ロシアのウクライナ侵攻に抗議し、早期の平和的解決を求める決議について

議員提出議案第2号

国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書について

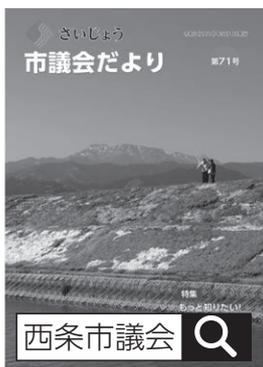
※ 議員提出議案の詳細は、ホームページからご確認ください。



表紙写真募集！

議会だよりの表紙写真を皆さんから募集しています。

※提出先など詳細は西条市議会ホームページをご確認ください。



総務委員会・分科会での主なQ&A

3/11・17開催
付託議案10件
請願 3件

「SDGs×DX」による
持続可能なまち西条推進事業

Q 事業の内容は？

A SDGsカードゲームなどを通じて公認のファシリテーター育成による人的資源蓄積業務やマイナンバーカードの普及、資源ごみの回収、生ごみ処理機の普及など、市の政策を推進するためのマネジメント業務及びLOVESAIJOポイント交付・還元による経済活性化を図るためのマネジメント業務などを実施する。

Q LOVE SAIJOポイントの運用方法は？

A 令和4年4月から、利用登録店舗で買い物や食事をし、支払いをした際にポイントが還元されるとともに、市が順次展開していく事業に取り組むことでポイントを交付するものである。

西条市ひと・夢・未来
創造拠点複合施設の
指定管理者の指定について

Q 指定管理とする理由は？

A 企業や市民活動に対する支援、移住促進との相互連携といった人と活動をつなぐコーディネート機能には、専門的な知識や能力が必要であり、職員による運営は困難と判断した。また、民間のノウハウを活用し、施設の効果的な運営を行うことが市民サービスの向上につながるかと判断し、指定管理者制度を導入することとした。



開館に向けた準備が進む複合施設

福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

3/11開催
付託議案 9件
請願 2件

公衆浴場無料開放事業

Q 事業継続に対する考えは？

A 市内に複数ある民間浴場のうち2か所のみが対象となっていることが、実質的に浴場経営の助成と捉えられかねない状況となっており、地域的な偏りも生じているなど、事業の意義が薄くなっているため、今後は廃止の方向で検討する必要がある。

高齢者ネットワーク事業

Q 制度を維持するための取組は？

A 令和4年度からは、見守り対象年齢を70歳以上から75歳以上に引き上げ、民生児童委員や見守り推進員の負担軽減を図るとともに、令和5年度からは、企業やボランティアの協力を得るなど、持続可能なくみづくりを進めたい。

西条市特別会計条例の
一部を改正する条例について

Q 民間委託に伴う職員の待遇は？

A 地域包括支援センターの民間委託に伴い、会計年度任用職員として同センターに雇用されている社会福祉士など8人の配置が変更となるため、受託事業者とのマッチングや市の他部署での採用など、就労実現に向けた調整を予定している。



地域包括支援センター丹原の窓口



部分更新される消防緊急通信指令システム

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

3/14開催

付託議案 6件

消防緊急通信指令システム 改修工事費

Q 工事の内容は？

A 消防緊急通信指令システムは、前回の整備から7年が経過し、多くの機器が耐用年数を迎えていることから、指令管制業務に影響を及ぼす主要装置の部分更新を行うものである。工事費2億5千300万円のうち約8割が主要装置の機器費用、残りが労務費となっている。

移住促進事業

Q 移住コンシェルジュの業務内容は？

A 移住後のアフターフォローや移住交流イベントなどの情報発信・周知活動であり、NPO法人西条まちづくり応援団に委託予定である。特に複合施設においては、産

やすらぎ苑整備事業

Q 事業の内容は？

A 外壁や待合室などに経年劣化が見受けられることから、令和3年度に整備方針を検討し、延命化を図ることとしたものであり、令和4年度は、実施設計に係る予算を計上している。

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

3/14開催

付託議案 14件

産業情報支援センター 解体撤去工事費

Q 跡地や建物を有効活用する考えは？

A 跡地の利活用について、公共施設等マネジメント検討会議で再検討した結果、当面は売却せず、総合文化会館の駐車場として活用することとした。

また、一部の建物を解体せず、倉庫などとして再利用することについて、あらためて検討会議で検討したい。



解体される産業情報支援センター

宿泊等促進事業

Q 事業の内容は？

A 宿泊、飲食、運送などの市内関連事業者を支援するため、旅行会社や旅行者に対し、宿泊費や飲食費などを助成するものであり、約9千700万円の経済効果を見込んでいる。

西条市企業立地促進条例の一部を改正する条例について

Q 改正の内容は？

A 脱炭素社会の実現に向け、企業が積極的に取り組む設備投資に対し、優遇措置を講ずるよう改正するものである。

また、限られた財源の中で、持続可能な奨励制度の実施を目的として見直しを行い、その結果、事業実績に基づき、既存の奨励制度の廃止や交付限度額の引き下げ、新設上限金額の設定を行うこととしている。

3月定例会における議案などの審議結果

| 議案等番号 | 件名 | 議決結果 | 議案等番号 | 件名 | 議決結果 |
|--------|--|------|-----------|---|------|
| 議案第3号 | 令和3年度西条市一般会計補正予算(第17回)について | 原案可決 | 議案第27号 | 西条市産業情報支援センターの指定管理者の指定の期間の変更について | 原案可決 |
| 議案第4号 | 令和3年度西条市介護保険特別会計補正予算(第4回)について | | 議案第28号 | 西条市成年後見制度利用促進審議会条例について | |
| 議案第5号 | 令和3年度西条市港湾上屋事業特別会計補正予算(第1回)について | | 議案第29号 | 西条市総合支所設置条例等の一部を改正する等の条例について | |
| 議案第6号 | 令和3年度西条市本谷温泉事業特別会計補正予算(第1回)について | | 議案第30号 | 西条市個人情報保護条例及び西条市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について | |
| 議案第7号 | 令和3年度西条市壬生川財産区特別会計補正予算(第1回)について | | 議案第31号 | 西条市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について | |
| 議案第8号 | 令和3年度西条市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について | | 議案第32号 | 西条市特別会計条例の一部を改正する条例について | |
| 議案第9号 | 令和4年度西条市一般会計予算について | | 議案第33号 | 西条市道前クリーンセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例について | |
| 議案第10号 | 令和4年度西条市国民健康保険特別会計予算について | | 議案第34号 | 西条市企業立地促進条例の一部を改正する条例について | |
| 議案第11号 | 令和4年度西条市介護保険特別会計予算について | | 議案第35号 | 西条市が管理する道路の構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例について | |
| 議案第12号 | 令和4年度西条市港湾上屋事業特別会計予算について | | 議案第36号 | 教育委員会委員の任命について | |
| 議案第13号 | 令和4年度西条市ひうち地域振興整備事業特別会計予算について | | 議案第37号 | 職員懲戒審査委員会委員の任命について | |
| 議案第14号 | 令和4年度西条市土地開発事業特別会計予算について | | 議案第38号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | |
| 議案第15号 | 令和4年度西条市小松地域交流事業特別会計予算について | | 議員提出議案第1号 | ロシアのウクライナ侵攻に抗議し、早期の平和的解決を求める決議について | |
| 議案第16号 | 令和4年度西条市本谷温泉事業特別会計予算について | | 議員提出議案第2号 | 国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書について | |
| 議案第17号 | 令和4年度西条市畑かん水事業特別会計予算について | | 請願第9号 | 市立図書館の運営改善を求める請願 | |
| 議案第18号 | 令和4年度西条市庄内財産区特別会計予算について | | 請願第11号 | 学習の場を提供することを求める請願 | |
| 議案第19号 | 令和4年度西条市壬生川財産区特別会計予算について | | 請願第14号 | 行政サービスの維持を前提とした行政改革推進を求める請願 | |
| 議案第20号 | 令和4年度西条市後期高齢者医療保険特別会計予算について | | 請願第15号 | 各地区住民間への行政サービスの公平性を求める請願 | |
| 議案第21号 | 令和4年度西条市水道事業会計予算について | | 請願第16号 | 戦争準備の憲法改悪に反対することを国に求める意見書の提出を求める請願 | |
| 議案第22号 | 令和4年度西条市病院事業会計予算について | | 所管事務調査 | 西条市ひと・夢・未来創造拠点複合施設 | |
| 議案第23号 | 令和4年度西条市公共下水道事業会計予算について | | 所管事務調査 | 西条市学校給食施設整備基本計画 | |
| 議案第24号 | 一般財団法人愛媛県廃棄物処理センター東予事業所解体撤去工事委託契約の一部変更について | | 所管事務調査 | 四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業 | |
| 議案第25号 | 本谷温泉館指定管理に係る費用償還等請求事件における和解について | | | 議員の派遣の承認について | |
| 議案第26号 | 西条市ひと・夢・未来創造拠点複合施設の指定管理者の指定について | | | | |

議員別議案等賛否一覧表

上表は議案などの審議結果ですが、下表には賛否が分かれた議案などの状況を掲載しています。(現議員数28名)

| 議案等 (賛成：反対) | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|---|---|---|
| | 1 越智由美子 | 2 市川みどり | 3 高橋淑子 | 4 森川亜紀 | 5 今井廣一 | 6 塩崎雄大 | 7 三好和彦 | 8 高橋保 | 9 佐々木充 | 10 真鍋伸 | 11 城戸力 | 12 井上浩二 | 13 臼坂均 | 14 西坂壽 | 15 藤井武彦 | 16 川又由美恵 | 17 佐伯利彦 | 18 坪井剛 | 19 高橋章哲 | 20 伊藤新平 | 21 御庄秀樹 | 22 越智俊幸 | 23 藤田節雄 | 24 行元博 | 25 一色輝雄 | 26 楠田學 | 27 武田功 | 28 伊藤孝司 | | | |
| 議案第9号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第10号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第11号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第20号 | 25:2 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第21号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第23号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第29号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第30号 | 25:2 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第31号 | 25:2 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第34号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 請願第9号 | 6:20 | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | × | |
| 請願第11号 | 4:22 | ○ | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | |
| 請願第14号 | 0:25 | × | × | × | × | 棄 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | |
| 請願第15号 | 1:25 | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | |
| 請願第16号 | 2:24 | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | |
| 議員提出議案第2号 | 26:1 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※ ○：議案などに対して賛成 ×：議案などに対して反対 棄：棄権 退：退席 ※ 武田 功議員は、議長職のため表決に加わっていません。

編集後記

本号は、2月臨時会及び3月定例会の審議内容を中心に編集しました。

2月臨時会では、正副議長の選挙などを実施し、新たな議会構成となったことに伴い、本号から市議会だより編集委員会も新しいメンバーとなりました。

これまで積み上げてきたものをたいせつにしながら、読者の皆さんといっしょに身近に感じられる市議会だよりを作り上げていきたいと思っておりますので、ぜひ、ご愛読ください。

市議会だより編集委員会

- 委員長 一色輝雄
副委員長 坪井剛
委員 高橋章哲、伊藤新平、御庄秀樹、藤田節雄、越智俊幸、藤元博、行元博、楠田學

